

暮らし **新たな門出を祝い**  
**1/12(日) 朱鷺メッセで二十歳のつどい**

対象は平成16年4月2日～17年4月1日に生まれた人です。進学や就職で新潟市を離れているなど、案内はがきがない人も参加できます。

対象の人は事前登録をお願いします。

式典の様子は動画配信サイトYouTubeでも配信します。

※登録の方法など詳しくは新潟市ホームページに掲載

- 会場** 朱鷺メッセ展示ホール(中央区万代島)
- 時間** 13時半～14時15分 ※11時半開場。13時からイベントあり
- 問** 市役所コールセンター(☎025-243-4894)  
生涯学習推進課(☎025-226-3277)



**最新情報はウェブでチェック**

新潟市  
ホームページ▶



新潟市  
二十歳のつどい  
YouTubeチャンネル▶



たくさんの参加をお待ちしています。  
YouTubeは誰でも見ることができます。ぜひ見てください。



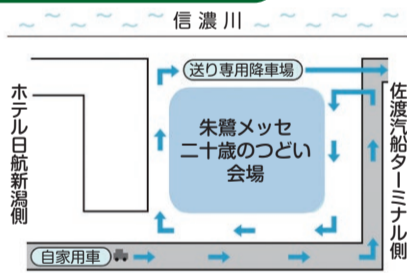
三十歳のつどい実行委員の皆さん

**会場周辺の道路 混雑緩和に協力を**

例年、万代シティから会場周辺にかけては送迎車両などで混雑します。参加する人はできるだけ公共交通機関を利用してください。

会場周辺の道路は駐停車禁止です。送りの車両は、送り専用降車場=右図=を利用してください。

降車場は13時半に閉鎖します。周辺駐車場などを利用してください。



**マリンピア日本海(中央区西船見町) 無料招待**

- 期間** 1月2日(木)～13日(祝)
  - 対象** 二十歳のつどい対象者と同行者1人
- ※右の二次元コード読み取り先のクーポン券と、生年月日の分かる身分証の提示が必要



同施設  
ホームページ

●**問** 同施設(☎025-222-7500)

市政 **長きにわたり市政に貢献**  
**功労者25人を表彰**

11月23日に新潟市表彰式を行い、市政の発展に大きな功績のあった功労者25人を表彰しました。教育の振興に尽力された山田道夫さん=写真=は、「日々の地道な活動の積み重ねに評価を頂き、誠にうれしく思います」と語りました。



●**問** 秘書課(☎025-226-2043)

●**被表彰者**(敬称略)

- 芸術文化の振興** 大井宰(中央区白山浦)、本間敏子(江南区酒屋町)
- 教育の振興** 山田道夫(秋葉区田家)
- 産業の振興** 井嶋敏弘(北区松浜本町)、古俣厚史(西区内野町)、渡部圭子(北区太田)
- 社会福祉の増進** 佐藤正見(北区名目所)、多田修(東区河渡本町)、樋口佳代子(東区物見山)、小池節子(東区桃山町)、本望みな子(東区岡山)、藤塚洋子(中央区関屋田町)、山口とも子(中央区沼垂東)、平野利幸(中央区女池上山)、戸嶋レイ子(中央区女池)、久保田マサ子(中央区上所)、笹川友子(中央区早川町)、星名紀美子(江南区酒屋町)、駒形節子(秋葉区車場)、風間一夫(西区青山)、霜鳥紀枝子(西区青山)、白井直子(西区小新大通)、笛木卓(西蒲区巻)、阿部隆義(西蒲区五ヶ浜)
- 地域社会の振興** 清水博恭(北区早通北)

**令和6年能登半島地震** **No.21**  
**関連情報**

**1/1 祝 から要件を改定 被災住宅再建資金融資の利子補給**

住宅の建設・購入・補修をするための資金の借り入れに対する利子の補給をします。

●**利子補給の対象となる融資の限度額**

- 住宅の建設・購入・・・1件当たり1,100万円まで
- 住宅の補修・・・1件当たり590万円まで

●**利子補給額・補給期間**

貸付利率の1%を上限として、金融機関に支払った利子相当額を、融資を受けた日から5年間補給

●**手続き**

融資契約後、建築行政課(市役所ふるまち庁舎)で承認申請 ※今年1月～12月に返済した利子分は、今年12月27日(金)までに承認申請が必要

●**問** 建築行政課(☎025-226-2837)

補助要件	12/31(火)まで	1/1(祝)から
対象者	◇被災者	◇被災者 ◆被災者と同一生計の親族
対象金融機関	住宅金融支援機構、市内に本店または支店がある金融機関	住宅金融支援機構、金融機関(市内に限定しない)
住宅の構造	-	新耐震基準に適合(補修は除く)

◇り災証明書の判定が準半壊以上の人、または被災時に同一世帯の人  
◆6親等内の血族、配偶者、3親等内の姻族



詳しくはこちら

市政 **みどりの農業推進プロジェクト**  
**J-クレジット制度に登録**

温室効果ガスの排出削減量・吸収量を国が認証する同制度に「水稻中干し期間の延長により、水田から排出されるメタンガス削減を目指す同プロジェクト」が登録されました。

●**農業分野では自治体として全国初のプロジェクト運営です。**

●**問** 農業活性化研究センター(☎025-362-0151)



詳しくはこちら

**水稻中干しとは**

6月ごろの水稻栽培期間中に、田んぼの水を落とし、土を乾かす作業のこと。稲が育ち過ぎるのを抑え、根の活力を保つことに効果があります。中干し期間を延長することで、土の中のメタン生成菌の働きを抑え、温室効果ガスであるメタンの発生量を減らす効果があります。



雪に関する情報は